

編集後記

新年あけましておめでとうございます。昨年を振り返ると、藤井四段の活躍、39歳の仏大統領誕生など、いろいろな場面で若い人の活躍が目立った一年であったように思います。

我々の分野に目を向けてみると、「若手」研究者の確保や中高生への理科教育など、「若手」に対する教育の重要性が指摘されています。現在、理科教室や中高生の大学訪問対応、オープンキャンパスなどでプラズマや核融合の重要性を説く場面が多くありますが、年々世代間のギャップを感じています。それに対応するため、手を変え、品を変え、関心を引く方法がないかを模索しているところですが、まだ気持ちを上手くつかむことができていない印象です。この原因は、「気持ちの中ではまだ若い」という無駄な自負が影響していると思っています。その無駄な自負をベースに、世代ギャップを埋めようと努力すると、よりオジサンと思われて……。そのため、すこしずつ自分の年齢と向き合い

ながら、気持ちを微調整し、取り組んでいます。

一方で、我が子を見ていると、好きなものであれば、主体的に取り組み、ものすごい集中力を発揮し、多くのことを吸収し、具現化する能力を持っているんだなあ、と感心させられます。そう考えると、まずは我々が将来のある若い人たちにプラズマや核融合に興味や関心を向けさせる方法を考え、好きになってもらえる方法を考えなければならぬなあ、と思っています。

どのようなことであれ、好きなことを見つけることはそう簡単にできることではありません。また、若いうちは何かに打ち込み、挑戦する時期であると思います。昨年一年間は自分にも大きな変化がありましたが、「気持ちの中ではまだ若い」を実践しながら、今年もプラズマ・核融合学会編集委員をはじめ、いろいろなことに取り組んでいきたいと思っています。(佐々木 徹)

プラズマ・核融合学会役員

会 長：吉田 善章 副会長：白谷 正治(推薦委員長：学会賞) 森 雅博(推薦委員長：研究助成, 男女共同参画委員長)
常務理事：下妻 隆(総務委員長)
理 事：浅野 克彦(財務委員長) 浅野 史朗 上田 良夫(年会運営委員長)
内野喜一郎(支部・地区研究連絡会委員長) 大野 哲靖 小野 靖
岸本 泰明(研究部会連絡委員長) 久保 博孝(広報委員長) 坂本 瑞樹(企画委員長)
神野 雅文 竹入 康彦 中井 光男
波多野雄治(編集委員長) 長谷川 晃
監 事：利根川 昭, 中村 圭二

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディタ：波多野雄治(富山大) 副委員長：坂本瑞樹(筑波大)
エディタ：金子俊郎(東北大), 江尻 晶(東大), 中村祐司(京大), 城崎知至(広島大), 小西哲之(京大), 酒井 道(滋賀県立大)
編集委員：青木 順(阪大), 石野雅彦(量研), 伊藤篤史(核融合研), 伊庭野健造(阪大), 小倉浩一(量研), 荻野明久(静岡大), 尾崎 哲(核融合研), 加藤 進(産総研), 神吉隆司(海上保安大), 古閑一憲(九大), 小菅佑輔(九大), 佐々木徹(長岡技科大), 佐藤雅彦(核融合研), 染谷洋二(量研), 高橋裕己(核融合研), 高橋光俊(助川電気工業), 竹内 希(産総研), 龍野智哉(電通大), 西塚直人(NICT), 藤井恵介(京大), 星野一生(量研), 三重野哲(静岡大理), 三沢達也(佐賀大), 村上朝之(成蹊大), 柳 長門(核融合研), 吉橋幸子(名大), 渡邊裕樹(首都大)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

プラズマ・核融合学会誌第94巻第1号

編集・発行
〒464-0075 名古屋市千種区内山3丁目1-1 4階 印刷 株式会社荒川印刷
一般社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会 2018年(平成30年)1月25日
Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485
E-mail: plasma@jspf.or.jp URL: http://www.jspf.or.jp/ 定価1,300円(税別)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は一般社団法人プラズマ・核融合学会が所有しています。